

Data-driven Process Optimization for Operational Excellence

データの可視化に基づくビジネスプロセス最適化を導入から
分析・課題抽出、実行までトータルサポート

Data-driven Process Optimization for Operational Excellence は、Celonis 社のプロセスマイニングテクノロジーを活用し、企業における業務課題の分析、特定から改善策立案までを対象とした、企業のあらゆる業務プロセスの最適化支援を実データに基づいて行うサービスです。

業務プロセス最適化の課題

多くの企業は従来より業務プロセス最適化を目的とした改善や標準化に取り組んできましたが、多くの場合、業務担当者へのヒアリングやモニタリングといったアナログかつ定性的な情報収集にとどまり、業務プロセスの把握・分析に必要な客観的指標軸設定およびリアルタイムな測定・モニタリングに踏み込むことができませんでした。

業務プロセス最適化における課題



膨大な時間と労力

全体業務から特定の業務プロセスを分析するのに、膨大な時間を要する。また準備に時間を要してしまい、業務プロセス可視化が難しい



アナログな情報収集

業務担当者へのヒアリングやモニタリングといったアナログな情報収集によるものが多く、非効率原因の特定が正しいかどうか不明



リソースとコストの発生

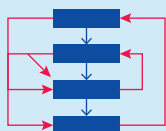
業務プロセスの全体把握および業務監視の継続には、体制や仕組みの整備に必要な稼働のみならず、相応費用の発生が必須

プロセスマイニングテクノロジー

プロセスマイニングテクノロジーは企業内にある取引データや変更履歴等のイベントログをリアルタイムに解析し、例外処理やルール逸脱といった企業の非効率プロセス箇所を発見する技術です。全業務プロセスが個別に定義した条件を軸に可視化されるため、対処すべき問題の所在を特定することができ、プロセスの最適化に奏功する施策実行が可能です。

プロセスマイニングテクノロジーでできること

全業務プロセスパターンを短期に可視化



例外処理やルール逸脱、あるべき業務からの全業務プロセスパターンを短時間で可視化することが可能

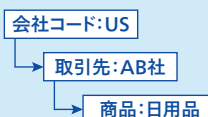
時系列の可視化



全業務の位置づけを明確化し、各業務を時系列順に可視化することで、問題の発生プロセスがいつ発生しているのかを特定

あるべき業務プロセスからの逸脱要因提案

価格変更要因



あるべき業務を定義したのち、そのプロセスからどのくらい逸脱しているのか、またその逸脱の要素を自動提案

常時モニタリング

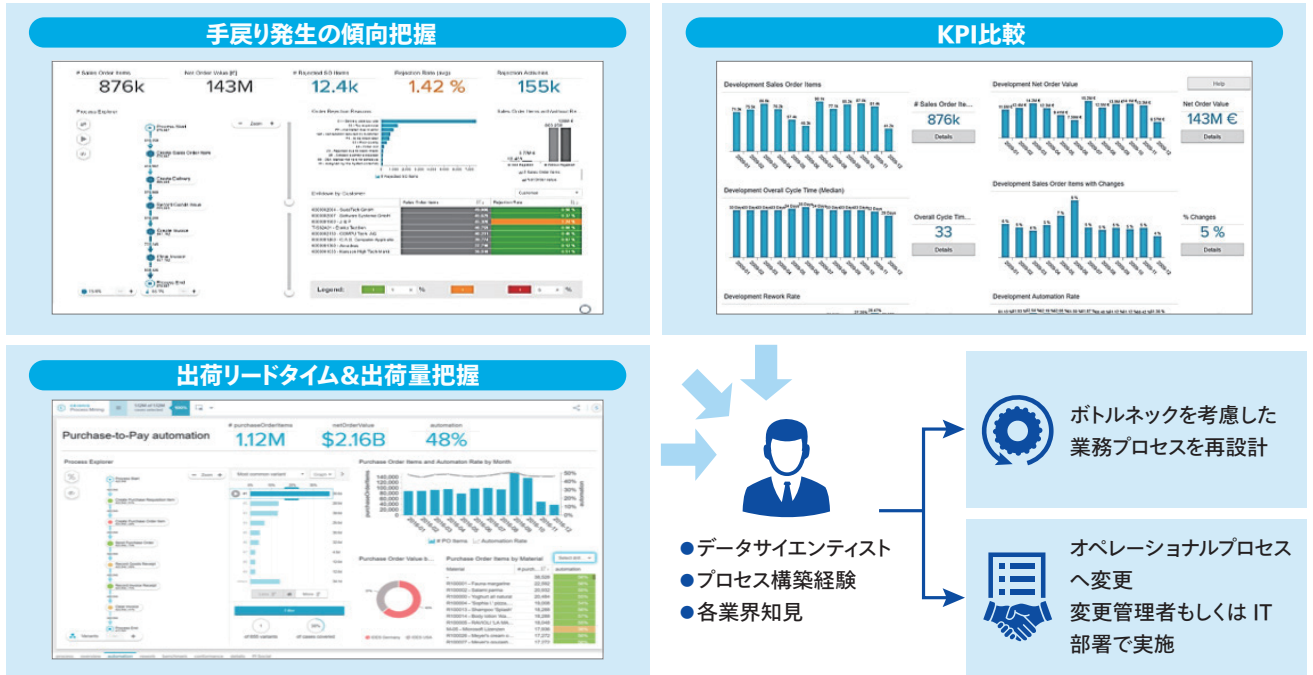


事前に定義した条件に基づきボトルネックになりそうな業務プロセスが発生した場合は即時通知（メール）が可能

プロセスマイニングテクノロジーを用いたソリューション例

各企業で抱えている課題に応じた分析レポートを用いて課題を特定し、各業界の業務知見を踏まえて、業務プロセスの再設計やシステム制御などのソリューションを提供します。

分析レポートサンプル



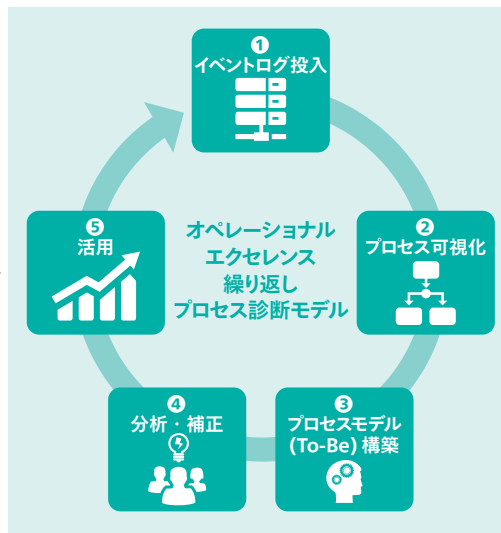
Data-driven Process Optimization for Operational Excellence

アビームコンサルティングは、プロセスマイニングテクノロジーを用いつつ業種・業界横断的な業務プロセス標準化・効率化で培った知見を活かし、様々なケースにプロセス最適化を適用し、継続的な業務改善を支援します。

業務プロセス最適化の適用エリア

<p>オペレーショナルエクセレンス</p> <ul style="list-style-type: none"> ● プロセスの可視化 ● 非効率プロセスの数値化 	<p>S/4 HANA®マイグレーション</p> <ul style="list-style-type: none"> ● S/4アップグレード時に検討すべきBPRの洗い出し ● S/4機能の最大限活用
<p>内部監査</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 未承認、重複支払い、独占購入の識別 ● 職務分離・内部統制の監視 	<p>RPA</p> <ul style="list-style-type: none"> ● RPA導入すべきプロセスの特定 ● 投資対効果のシミュレーション
<p>シェアードサービス</p> <ul style="list-style-type: none"> ● シェアード化に繋がるビジネスプロセスの特定 ● 投資対効果のシミュレーション 	<p>ビジネスプロセスアウトソーシング</p> <ul style="list-style-type: none"> ● アウトソーシング化すべきプロセスの特定 ● 投資対効果のシミュレーション

業務プロセス診断の手順



期待できる KAIZEN

教育
追加開発
RPA
統合・標準化
モニタリング

導入期間

プロセスの要件設定から分析設定まで最短1か月という短期間での導入が可能です。

概算費用

6,000,000円～
約3か月(=導入期間 約1か月+分析期間2か月)

アビームコンサルティング株式会社 www.abeam.com

Contact

P&T Digital Business Unit JPABinfo@abeam.com